

報道関係者各位

令和2年度補正予算（3号）の概要（令和2年5月1日専決）

【総額 50億3800万円】

【特別定額給付金事業】（47億6100万円・事務費含む）（企画政策課）

- 全市民に一人当たり10万円を交付（所得制限なし）

【子育て支援関連】（1億7600万円）

- 1 児童手当受給世帯への給付金の上乗せ（子ども課）
 - ・国が実施する児童一人当たり1万円を支給する臨時特別給付金に、更に児童一人当たり5千円を上乗せして支給
- 2 特定扶養親族扶養世帯等への給付（企画政策課）
 - ・児童手当の対象とならない高校生及び特定扶養親族年齢以上の学生を扶養している世帯に対し、高校生1万5千円、特定扶養親族年齢以上の学生一人当たり3万円を支給
 - ・令和2年4月28日以後3か月（令和2年7月31日まで）の間に生まれた新生児に対し、特別定額給付金と同額の一人当たり10万円を支給
- 3 保育園等の副食費を負担（子ども課）
 - ・3歳児から5歳児までの園児が、6日以上保育園等の登園を自粛した場合、施設に支払うべき4月分以降の副食費を市が負担（想定期間：5か月）
- 4 学童保育所等運営助成（子ども課）
 - ・小学校の休校が継続される中、学童保育所の運営費を補助する

【感染拡大防止】（1000万円）

- 感染拡大防止用のマスク、消毒液等の医薬材料を追加措置する（健康課）

【教育環境整備】（860万円）

- 感染症対策の強化に伴う衛生機器、消耗品等を整備（教育総務課・学校教育課）

【減収事業者支援】（8300万円）

- 1 経営支援助成金（産業振興課）
 - ・持続化給付金の支給対象とならなかった、減収額30%以上50%未満の法人並びに個人事業者に対し、10万円を支給
- 2 ぬまたマルシェ・オンライン（産業振興課）
 - ・感染症の影響により、催事等への出店の減少、観光客の減少等の影響を受けている事

業者を支援するため、物産品やフルーツ等を紹介するサイトを開設する

- 3 ぬまたおうち時間プロジェクト（産業振興課）
 - ・感染症の影響による来店客の減少に伴い、テイクアウト等のサービスを開始した事業者を支援するため、飲食店を紹介するサイトを開設

※各項目の予算額合計は端数処理の関係上、専決予算の合計額とは一致しません

令和2年5月1日